

5. 九十九里浜侵食対策検討会議について

5.1 会議の目的

検討会議は、九十九里浜を対象に海岸保全施設の整備に関する事項を定める九十九里浜侵食対策計画について必要な指導・助言を行うことを目的とする。

5.2 九十九里浜侵食対策検討会議の構成

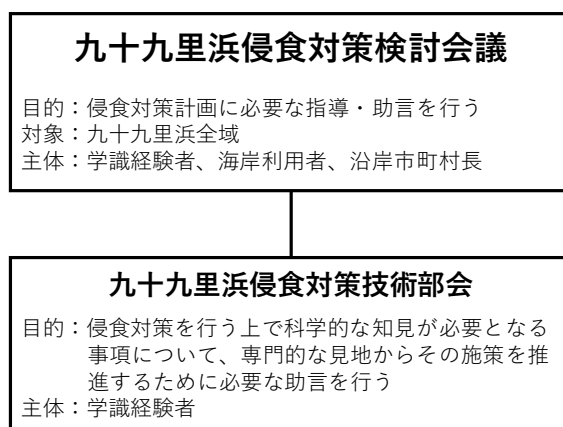


図-5.1 九十九里浜侵食対策検討会議の構成

5.3 九十九里浜侵食対策検討会議の開催経緯

海岸の整備にあたっては、地域の意向や特性に応じたきめこまやかな海岸づくりを推進していくため、北九十九里の匝瑳市、南九十九里の一宮町では、市町村を主体として地域住民および地域団体などからなる魅力ある海岸づくり会議を設置し、匝瑳市では「匝瑳の魅力ある海岸づくり会議」を平成23年度から平成24年度まで全3回、一宮町では「一宮の魅力ある海岸づくり会議」を平成22年度から平成28年度まで全11回の会議を開催し、海岸侵食の対策手法について協議しながら事業を進めてきました。

しかしながら、事業区間以外においても侵食が拡大してきたことから、県では、学識経験者、沿岸9市町村長、漁業関係者などで構成する「九十九里浜侵食対策検討会議」を設置（平成28年12月15日）し、九十九里浜全域を対象とした対策の検討を進めてきました。

これまで開催した検討会議において、海岸侵食の現状やそのメカニズムについて共通の



図-5.2 九十九里浜侵食対策検討会議

認識を深め、侵食対策の目標や整備方針などについて、沿岸9市町村長や漁業関係者などから様々な意見をいただきました。

表-5.1 九十九里浜侵食対策検討会議の開催経緯

開催日		会議名
2016年度 (H28)	H29年 1月23日	第1回九十九里浜侵食対策検討会議
	H29年 2月13日	第1回九十九里浜侵食対策技術部会
	H29年 3月15日	第2回九十九里浜侵食対策検討会議
2017年度 (H29)	H29年11月 6日	第2回九十九里浜侵食対策技術部会
	H30年 1月15日	第3回九十九里浜侵食対策検討会議
2018年度 (H30)	H31年 3月21日	第4回九十九里浜侵食対策検討会議

5.4 委員名簿

九十九里浜の回復・保全に向けて、多くの関係者の皆様と検討を重ねてまいりました。ここにご協力いただいた皆様を示すとともに、謝意を表します。

表-5.2 九十九里浜侵食対策検討会議委員名簿

	氏名	所属・職名等
座長	近藤 健雄	日本大学 名誉教授
副座長	佐藤 慎司	東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 教授
委員 (学識経験者)	宇多 高明	日本大学 理工学部 海洋建築工学科 客員教授
委員 (学識経験者)	清野 聡子	九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門 生態工学研究室 准教授
委員 (学識経験者)	宇田川 徹	国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産工学研究所 水産土木工学部 生物環境グループ 主任研究員
委員 (海岸利用者)	小栗山 喜一郎	九十九里漁業協同組合 代表理事組合長
委員 (海岸利用者)	土屋 青市	海匠漁業協同組合 代表理事組合長
委員 (海岸利用者)	伊藤 隆寛	特定非営利活動法人 九十九里ライフセービングクラブ 理事長
委員 (海岸利用者)	鶴沢 清永	一宮サーフィソ業組合 組合長
委員 (沿岸市町村長)	明智 忠直	旭市長
委員 (沿岸市町村長)	太田 安規	匝瑳市長
委員 (沿岸市町村長)	佐藤 晴彦	横芝光町長
委員 (沿岸市町村長)	椎名 千収	山武市長 (平成30年4月22日まで)
委員 (沿岸市町村長)	松下 浩明	山武市長 (平成30年4月23日から)
委員 (沿岸市町村長)	大矢 吉明	九十九里町長
委員 (沿岸市町村長)	金坂 昌典	大網白里市長
委員 (沿岸市町村長)	林 和雄	白子町長
委員 (沿岸市町村長)	小高 陽一	長生村長
委員 (沿岸市町村長)	馬淵 昌也	一宮町長